

8:30～9:30 **モーニングセミナー**

第1会場(3階 国際会議室)

座長：桑名 正隆(日本医科大学 アレルギー膠原病内科学)

MS TNF 阻害剤の基礎と臨床 ～ RA、SpA、BD の病態形成とサイトカイン～

○柱本 照

神戸大学大学院保健学研究科 臨床免疫学

共催：田辺三菱製薬株式会社

9:35～10:55 **シンポジウム4**

第1会場(3階 国際会議室)

座長：久保 允人(東京理科大学生命研 理研生命医学研究センター)

田中 良哉(産業医科大学 医学部 第1内科学)

[トランスレーショナルリサーチを活かす産学共同と AMED 研究の現状と展望]

S4-1 経済産業省における医療機器産業政策について

○葭仲 潔

経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 医療・福祉機器産業室

S4-2 トランスレーショナルリサーチを活かす産学共同と AMED 研究の現状

○高子 徹

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

S4-3 組織的産学連携によるオープンイノベーション

○荒森 一朗

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 創薬戦略部

S4-4 分子の発見から実用化まで

○仲 哲治¹⁾²⁾

1)高知大学 医学部 臨床免疫学講座、2)高知大学医学部附属病院 免疫難病センター

パネルディスカッション

司会進行：鈴木 忍(京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構)

パネリスト：梶島 健治(京都大学大学院医学研究科 皮膚科学)

10:45～11:45 **若手奨励賞セッション2**

第2会場(4階 401 + 402)

座長：松島 綱治(東京理科大学生命医科大学研究所 炎症・免疫難病制御部門)

原 博満(鹿児島大学大学院歯学総合研究科 免疫学)

YO-08 転写因子 IRF5 を標的とした全身性エリテマトーデスの新規治療法開発

○佐藤 豪¹⁾、藩 龍馬¹⁾、菊地 雅子¹⁾²⁾、真鍋 昭雄¹⁾、田形 典子¹⁾、西村 謙一²⁾、
吉見 竜介³⁾、桐野 洋平³⁾、松本 佳子⁴⁾、日原 裕恵⁴⁾、伊藤 昌史⁴⁾、塚原 克平⁴⁾、
中島 秀明³⁾、伊藤 秀一²⁾、田村 智彦¹⁾

1)横浜市立大学 大学院医学研究科 免疫学、2)横浜市立大学 大学院医学研究科 発生成育小児医療学、

3)横浜市立大学 大学院医学研究科 幹細胞免疫制御内科学、

4)エーザイ株式会社 hhc データクリエーションセンター

YO-09 Genotoxic なストレスに対する自然免疫応答に対する新規抑制因子の同定

○佐藤 精一、高岡 晃教

北海道大学遺伝子病制御研究所 分子生体防御分野

YO-10 ケモカイン CCL28 を介した粘膜感染防御機構

○松尾 一彦¹⁾、山本 真也¹⁾、長久保 大輔²⁾、義江 修³⁾⁴⁾、中山 隆志¹⁾

1) 近畿大学 薬学部 化学療法学研究室、2) 姫路獨協大学 薬学部 衛生化学研究室、

3) 近畿大学 医学部 名誉教授、4) The Kampo and Health Institute

YO-11 ZNF598 は RIG-I を FAT10 化することにより自然免疫シグナルを減弱させる

○幸脇 貴久、王 冠明、押海 裕之

熊本大学大学院 生命科学研究部 免疫学講座

YO-12 難治性潰瘍性大腸炎に対する TNF 阻害薬の治療成績と薬剤選択

○河合 幹夫、佐藤 寿行、藤本 晃士、小柴 良司、小島 健太郎、横山 陽子、
上子鶴 孝二、宮崎 孝子、樋田 信幸、渡辺 憲治、中村 志郎

兵庫医科大学 炎症性腸疾患内科

YO-13 Elucidating the role of CTRP6 in renal fibrosis and acute kidney failure

○紀 熙華¹⁾、村山 正承²⁾、岩倉 洋一郎¹⁾

1) 東京理科大学生命医科学研究所 実験動物学部門、2) 関西医科大学附属生命医学研究所 モデル動物部門

11:00~11:45 **ポスター発表(P-14~P-31)**

ポスター会場(3階 レセプションホール)

11:45~12:15 **総 会**

第1会場(3階 国際会議室)

12:20~13:20 **ランチョンセミナー3**

第1会場(3階 国際会議室)

座長：佐野 統(京都岡本記念病院 院長/兵庫医科大学 名誉教授)

LS3 インターフェロン、サイトカインによる過剰な炎症は
妊娠合併症、胎児脳発達障害の原因となる

○齋藤 滋

富山大学

共催：旭化成ファーマ株式会社

12:20~13:20 **ランチョンセミナー4**

第2会場(4階 401+402)

座長：東條 有伸(東京大学医科学研究所)

LS4 関節リウマチの治療の現状 ~最適化した治療とその問題点~

○川人 豊

京都府立医科大学大学院医学研究科 免疫内科学

共催：帝人ファーマ株式会社

座長：佐野 統(京都岡本記念病院 院長／兵庫医科大学 名誉教授)
善本 隆之(東京医科大学 医学総合研究所 免疫制御研究部門)

[臨床応用されたサイトカイン療法の現状と今後の展望]

S5-1 リウマチ性疾患における TNF 阻害療法および IL-17 阻害療法の現状と今後の展望

○田村 直人
順天堂大学 医学部 膠原病内科

S5-2 乾癬の IL-17A、IL-23 阻害療法における現状と今後の展望

○今井 康友
兵庫医科大学 皮膚科学

S5-3 全身性強皮症におけるサイトカイン療法の現状と今後の展望

○桑名 正隆
日本医科大学 アレルギー膠原病内科学

S5-4 トランスレーショナルリサーチの先駆け：G-CSF の発見から臨床応用へ

○東條 有伸¹⁾、浅野 茂隆²⁾
1) 東京大学医科学研究所 分子療法分野、2) 早稲田大学 招聘研究教授・神戸大学大学院 客員教授

S5-5 非アルコール性脂肪性肝炎の発症やその疾患バイオマーカーとなるサイトカインの探索

○中野 裕康
東邦大学 医学部 生化学講座

S5-6 分子シャペロンである calreticulin の遺伝子変異による新たな腫瘍化メカニズム

○小松 則夫
順天堂大学 医学部 内科学血液学講座

座長：佐野 統(京都岡本記念病院 院長／兵庫医科大学 名誉教授)

受賞者

AL-1 伊藤 美菜子 慶應義塾大学 医学部 微生物学免疫学教室

AL-2 柳井 秀元 東京大学先端科学技術研究センター 炎症疾患制御分野社会連携研究部門